

“羅針盤”を手に、変化の時代を進む リーダーシップとDX推進

組織名: 九州旅客鉄道株式会社

業種: 陸運

営業収益(連結): 4,543億円
(2025年3月期実績)

従業員数(連結): 15,202名
(2025年3月31日現在)



重要なビジネス課題

急速な環境変化とビジネススピードの高まりの中で、グループ全体の方向性決定やDX戦略の推進が難しくなっていました。特に、どの領域に注力し、どのように変革を進めるべきかという意思決定の質向上が経営上の重要課題となっていました。



Gartnerによるサポート

以下のような領域において、Gartnerのサービスを活用いただいています。

- 多角的なレポートを通じて、経営判断や事業方針の策定に必要な情報を提供
- ITリーダーとしての立ち回りやDX人材育成に向け、マネジメント層が実践すべき具体的なアクションを助言
- 経営課題や変化への対応策について、状況に応じた実践的な提案を個別にアドバイス



ビジネス・インパクト

九州旅客鉄道では以下の取り組みで成果を挙げられています。

- Gartnerのインサイトを活用し、変化の激しい環境下でも的確な意思決定と迅速な実行力を発揮
- DX推進や人材育成において、マネジメント層主導で変化や困難に強い組織づくりを推進
- コロナ禍に先駆けて在宅勤務環境を整備し、急な状況変化にも柔軟に対応

“羅針盤”を手に、変化の時代を進む リーダーシップとDX推進

組織名: 九州旅客鉄道株式会社

業種: 陸運

営業収益(連結): 4,543億円
(2025年3月期実績)

従業員数(連結): 15,202名
(2025年3月31日現在)

九州旅客鉄道(JR九州)は、鉄道を中心に不動産、ホテル、流通、外食など多角的な事業を展開。地域とともに成長し、豊かな未来を創造することを目指しています。

デジタル変革推進部では、社内の情報システム・セキュリティ統括・DX戦略策定を担い、グループ横断のデジタル活用や人材育成、新たな価値創造に取り組んでいます。

*2026年1月現在



「Gartnerのイメージは羅針盤のように捉えており、どういう方向に向かっていくか、方向が定まったらそれをどうやって進めていくか、を教えてくれる存在だと思っています」

九州旅客鉄道株式会社 執行役員 デジタル変革推進部長
長崎 剛氏